



## 「おやじたちの争点—学校・家庭そして地域教育」

### —どうするおやじ、子どもの学力向上のために—

昨年平成21年11月29日(日)午後2時よりおやじ日本事務所にて情報交換会が開催されました。当日は公立、私立小中学校現役の先生方、各地おやじの会、PTAのパネリストをお招きし、約40名の参加者と共に、白熱した議論が交わされました。



保護者が子どもにしてあげたいこと。その一つは、子どもに学力をつけることではないでしょうか。子どもの学力向上のために、おやじ、家庭は何をしなければならないのか。学校には何をしたいのか。そして地域に求められていることは何かについて、おやじあるいは大人として考えている事を率直に意見交換しました。

当日ご参加下さったのは、公私立現職の先生と保護者(おやじの会・PTA経験者)の皆さんです。会場全員参加型パネルディスカッション形式で、経験を元に意見交換をしていく中で「子どもたちを取り巻く教育現場の現状や課題」「家庭の養育力の低下」「地域の繋がりの希薄さ」が見えてきました。2月には、同テーマで本格的なパネルディスカッションを予定しております。その前段として実施した今回のパネルディスカッションは次なるステップに向けての前進となりました。

#### \* パネリストの皆さま \*



左から

おやじ神奈川  
(社)日本PTA全国協議会相談役  
伊地知伸久氏

辻本篤郎氏



芝浦工業大学  
中学高等学校  
清水武治先生



武蔵村山市立第5中学校  
島田治先生  
福生市立福生第5小学校  
吉岡正司先生



千葉県内おやじネットワーク  
白石靖氏  
おやじ東京 染谷圭一氏

\* コーディネーター: NPO法人おやじ日本 竹花 豊 理事長

# 全員参加型 パネルディスカッション



遠路山形県から「おやじ日本山形」の和田英光代表はじめおやじ日本運営委員の皆さん、おやじ東京・おやじ神奈川・千葉県内おやじネットワーク・おやじ埼玉ネットワークの皆さん、地元渋谷区の保護者の皆さんや各地域の皆さん、母親の立場から女性の皆さんにも複数ご参加いただき、活発な意見交換が行われました。



意見交換で出たキーワードは……。  
 学校と家庭のコミュニケーション  
 現在の教育現場の現状を直視  
 習熟度別授業について  
 子どもにとって部活動とは  
 インターネットと携帯電話のこと



- ・家庭ですべきこと、学校ですべき事が時代の流れとともに、何か違ってきている。
- ・地域ぐるみで支えあえていた子育ても孤立化が進んでいる。地域の中での「おせっかいお婆さん」や叱ってくれる「頑固おやじ」がいなくなった。地域のおやじとして、すべきことがある。
- ・生活習慣はそもそも家庭でしっかりと身につけるべきが、出来ていない。学校の先生は授業の他に、生活面での指導にもかなりの時間が費やされている現状がある。
- ・学力の低下が問題になってきている。勉強についていけない子どもへのフォローはできているのだろうか？
- ・携帯電話やインターネットの利用について、大人はもっと関心を持って現状みだ対応が必要である。メールも、中傷のツールになりかねず、問題がある。現状を知り、対応を考えていかなければならない。

## 各々の立場で意見交換

先生方からは、  
子どもたちの成長  
を願う思いが  
伝わって  
きました。



課題は・・・

教育現場の改革  
家庭の養育力の補完  
地域コミュニティーの  
活性化



保護者・おやじとし  
て、家庭や地域です  
べき事がある。そこ  
を見直す必要がある。

- ・学校でのクレマーについて、おやじの会の介入で穏便に解決したケースもある。おやじの会を活用するとよい。
- ・PTAで出来ないことも、おやじの会ならできることがある。
- ・子どもの多様な能力を生かせる形の授業が必要。できる子、出来ない子がいてその差は大きい。習熟度別授業は出来ないものか？教員を増やす必要があるが、やっている学校もある。
- ・担任の先生にも「当たり」「外れ」がある。外れは諦めるしかないか？「どの世界にもあること。親がどんな先生ともよく話し、励ますことが大事。」「親が子どもの前で先生の悪口を言ってはならない。」
- ・部活動は、社会性を培う場にもなっている。文武両道が好ましいが、個人差はある。第一は勉強である。
- ・部活の顧問の先生が未経験で、指導ができていないケースもある。
- ・学校では、生活目標を立て、保護者に周知・協力を呼び掛けている。
- ・私学では、常に保護者と共に考える基本姿勢がある。授業評価を生徒もしている。部活動も顧問が忙しい中で頑張っている。
- ・東京は教員採用試験の倍率が低い。学力テストの順位も低い。先生の質の低下が心配である。
- ・授業についていけない子どもへの補習は先生の善意に支えられて、居残り勉強の指導をしてくれている。
- ・父親と母親とではその役割は違う。同じではない。おやじの役割は「家族を包み込むこと」と受け止める。そのためにも家族との会話を大事にしたいと思っている。
- ・学校や地域に足を運ぶことで、関係の改善が図れる。地域のおやじとして「足を運ぶ」ことを実行していこう！

パネルディスカッション終了後、懇親会にそのまま突入。そこでも活発な意見交換が続き、PTA役員経験者である女性陣からも学校とのコミュニケーションの必要性について熱心な意見が交わされました。おやじとはまた違った観点から、参考になるお話を聞くことができました。熱心な会話は、懇親会終了後まで続きました。

～ 参加者から一言（記録担当・石川さん）～

『ここに、ボランティアで集い「明日の日本を担う子どもたちの育成」について真剣に意見交換をしている大人たちがいました。小さな活動も、積み重なると大きな波になってきます。教育現場の先生と私達保護者とで交わした今回の情報交換会は、今後の子どもたちの育成支援へと繋がっていくものと実感します。』

**おやじ日本では更に深く議論を重ねるべく情報交換会を平成22年2月13日(土)に開催致します。奮ってご参加下さい！（詳細はP5）**

## 2010年も前進します！

### 情報交換会

「おやじたちの争点—学校・家庭教育」

～話そうじゃないか、おやじ！先生と。学校5日制、塾、部活、ネットワークゲーム問題～

趣旨： NPO法人おやじ日本では、昨年11月29日に学校教育についてパネルディスカッションを開催致しました。子どもたちをめぐる大きな問題であるネットワークゲーム問題、学校5日制、塾や部活など、いずれの問題も解決していくには、学校と保護者とのコミュニケーション、特に父親と学校のコミュニケーションが重要であると、参加されたおやじたちの感想が寄せられました。おやじとして、或いは大人として考えていることを、まずは、先生方と率直に話し合ってみませんか。当会では、子どもたちが生きていく社会を安全で安心な環境を整えていくためには、私たち大人一人一人がそれぞれできることを実行していくことが大事であると考えています。おやじ自身が考えている我が子の問題、大人として感じている子どもたちの現状などについて考え合い、学び合うことで、問題解決に向けたヒントとなり、明日への一步となる契機となることを願い、情報交換会を開催します。

開催日時： 平成22年2月13日(土)午後2時～午後4時30分

場所： おやじ日本事務所隣会議室（渋谷区立勤労福祉会館2階）  
東京都渋谷区神南1丁目19番8号 電話：03-3462-7113

主催： NPO法人おやじ日本

内容： 会場全員参加型 パネルディスカッション

「話そうじゃないか、おやじ！先生と。～学校5日制、塾、部活、ネットワークゲーム問題～」

パネリスト(交渉中) 渋谷区立小、中学校の先生 都内私立の先生  
渋谷区内PTA、おやじの会 ほか

コーディネーター 竹花豊(NPO法人おやじ日本理事長 東京都教育委員)

参加対象： 先生、子ども、関心のある方々、おやじの会 PTA他

参加者数： 80名(先着順)

参加費： 無料 ※ 本事業は渋谷区委託事業として実施 ☆終了後同会場で交流会あり。

皆様のご参加をおまちしています！  
お問い合わせは事務局まで。

## 全国大会開催日程決定！

### 第7回全国大会

趣旨： 父の日に、父親と学校の先生が“子どもの教育”について考え合い、父親がこれまで以上に学校へ出かけ、子どもたちを先生とともに育てていく輪が広がる契機となることを願って開催いたします。

開催予定日： 平成22年 6月20日(日) 午後1時30分～4時30分

会場： 渋谷区内(交渉中)

テーマ(仮)： 子どもの問題から学ぼう ～学校への期待 父親への期待～

主催： NPO法人おやじ日本

共催共催(申請予定)： 渋谷区 (株)読売新聞 読売防犯協会

後援(申請予定)： 警察庁 文部科学省 総務省 厚生労働省 内閣府 東京都 他

協力(依頼予定)： 全国各地おやじの会

## 第8回全国大会は山形で開催！

### 第8回全国大会 山形大会

開催予定日： 平成22年度11月6日(土)、7日(日) 午後1時～

会場： 山形国際ホテル

主催： NPO法人おやじ日本

主管： おやじ日本山形

# おやじ日本では、全国各地のおやじの会とその事業を支援しています。

## ◎◎●おやじ日本しまなみ準備会主催フォーラム●◎◎

日時:平成 22 年 1 月 16 日(土) 午後 2 時～4 時 30 分  
会場:愛媛県今治市住民センター  
講演:「青少年問題と大人の責任 ～地域のおやじになろう、もっと学校へ出かけよう～」  
講師:竹花 豊(NPO法人おやじ日本理事長 東京都教育委員 元東京都副知事)

## ◎◎●第3回 愛知おやじサミット in 豊橋●◎◎

日時: 平成 22 年 1 月 30 日(土)午後 1 時 30 分開会 豊橋市公会堂  
第1部 基調講演 講師 特定非営利活動法人おやじ日本 竹花 豊理事長  
第2部: パネルディスカッション 「子どもに見せたいおやじの背中とは？」  
パネリスト:竹花豊(NPO法人おやじ日本理事長)廣中 邦充氏(浄土宗西居院住職)  
神野佐和子氏(NPOねこのて理事長)中西 功帯(愛知おやじの会会長)  
コーディネーター 坂 敏也(愛知おやじの会 副会長)  
第3部: 活動報告 愛知県で地道に活躍するおやじの会の紹介

## 「全国おやじサミット in 大分に参加して」坪田 知広

第7回「全国おやじサミット」が11月22日(金)、大分県で開催され、NPO法人おやじ日本からは竹花理事長、小山事務局長、菊池さん、小池さん、私の5名が参加した。あいにくの小雨模様の中、会場となった大分市コンパルホールの会場内は、札幌をはじめ、まさに全国から遙々やってきた200名を超えるおやじたちの熱気でガラスが曇るほど。開会式では来賓の広瀬知事が父親の家事・育児時間の低調さに喝を入れ、おやじたちの奮起に期待を寄せたほか、寸劇を交えたシンポジウム「おやじ達どうする!? ～子どもからのメッセージ～」では、会場の子どものおやじたちの意見が飛び交い、会場一体となって子どもとの関わり方、家族のあり方を考える画期的なもので大いに盛り上がった。

後半の8つのテーマに分かれた分科会では、おやじの会の運営方法や地域とのつながり方、会での女性の存在意義などを巡って、侃々諤々の白熱した議論が展開された。

場所を別府市に移して行われた懇親会では、実行委員長の一万田正彦さんをはじめとする大分の皆様の心溢れるもてなしの中、全国のおやじたちが地元の食材に舌鼓を打ちながら楽しく交流し、とりわけ第1回から前回富山大会までの先輩格のおやじたちと今後の組織発展・大会開催を目指すおやじたちにとっては経験を継承する絶好の機会となった。

翌23日(祝)には、大分市の西の台小学校で「世界一受けてもらいたいおやじの授業」と題して9人の父親が教壇に立ち、それぞれの職業分野で公開授業を行った。理科室では医療・工業用ガスを扱う会社のおやじが、花や風船を液体窒素に入れて凍らせる実験を披露。医師やパイロット、農業技術者のおやじは、経験から得た知識や仕事への熱い想いを伝え、子どもたちは尊敬の眼差しで普段の授業よりかなり真剣に聞き入っていたという。

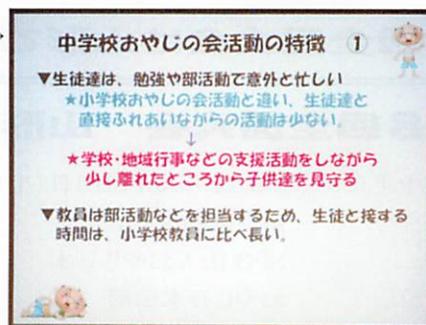


↑ 活発な質疑応答が交わされました。

ロービーには83運動、iS運動ポスター、ニュースレターを掲示



「中学校おやじの会」について、パワーポイントで説明



## ～広がれ！おやじネットワーク～

### おやじ日本広島 →→ おやじ日本広島事務局 竹内光弘さんからの報告

現在「おやじ日本広島」では、本格的な活動開始に向け準備中です。昨年11月28日の「おやじ日本広島」準備会には、約30名の方が参加し、おやじ日本・小山洋子常務理事が、おやじ日本事務局長の立場で「おやじの会への期待」について約1時間の講演を行いました。来月2月には、おやじ日本・竹花豊理事長が第2回の準備会に出席する予定です。

↓今後の活動について熱心に意見交換する出席者のみなさま



参加者からの  
様々な質問に答える  
小山事務局長

### おやじ日本広島では

- ・研修会の実施
- ・「83運動」及び「iS運動」の推進
- ・県下のおやじの会との連携
- ・荒れた公園の整備・清掃活動

などの活動を協議中です。今後もおやじ日本と連携を取りながら実行していく予定です。

.....→  
代表世話人堀川寛さん、副代表折笠廣司さん、事務局竹内光弘さんはじめ参加者の思いは一つ、「子どもの未来のために、とにかく行動しよう！」。熱い議論が続きました。



2009

### おやじたちへエール →→

### 正会員の長坂敏史 さんから

#### おやじ達よ、強く凛々しくあれ！

激変する社会環境においては、過去の経験がそのまま役立たず、先の見通しも利きにくくなるので、人々は自信を持って事態に対処することが難しくなります。このような時代こそが、おやじ達の出番です。誰もが不安で自信を喪失しているようなときに、荒波にもまれ生き抜いてきたおやじ以外、誰が人々を新しい時代に向け引っ張っていくことができるのでしょうか。おやじだって一皮めくれば、本音のところでは不安だし自信もぐらつくかもしれません。しかし、おやじにはそんなことに負けないたくましさがあるはず。この大変化の時代に、強く凛々しいおやじ達こそが、日々の行いに範を垂れ、次に来る新しい時代への羅針盤となろうではありませんか。



◆◆ 活動報告 ◆◆

☆平成 21 年度理事会

第 3 回定例理事会 11 月 29 日 (日)

審議事項 総会に出席する正会員について  
平成 22 年度全国大会実行委員会設置について

報告事項 認定 NPO 法人化検討 プレ情報交換会開催 ネットワークゲーム問題 (iS 運動)  
新メーリングリスト

☆運営委員会

9 月度運営委員会 9 月 26 日 (土)

ネットワーク推進 プレ情報交換会、情報交換会 ネットワークゲーム問題  
平成 22 年度全国大会 全国おやじサミットイン大分

パナソニック NPO サポートファンド第一次選考通過報告 各地のおやじの会より報告 他

10 月度運営委員会 10 月 28 日 (水)

情報交換会 ネットワークゲーム問題 財政検討 平成 22 年度全国大会

新メーリングリスト 83 運動推進 おやじの会立ち上げ及び活動支援 他

11 月度運営委員会 11 月 29 日 (日)

理事会報告 平成 21 年度後期分会費 認定 NPO 法人化検討 iS 運動 2010 (ネットワークゲーム問題)

全国おやじサミットイン大分報告 各地おやじの会報告 他

12 月度運営委員会 12 月 12 日 (土)

理事会第 1 号議案関連報告 情報交換会 全国大会 各地おやじの会への支援 今年の感想来年に向けて 他

☆プレ情報交換会

11 月 29 日 (土) おやじ日本事務所にて

「おやじたちの争点一学校・家庭そして地域教育」

公立、私立小中学校の現役の先生方、各地おやじの会、PTA からパネリストをお迎えし、約 45 名の参加者を  
交え、活発な意見交換が交わされました。関連記事は、P2-4 に掲載しています。

◆◆ 今後の予定 ◆◆

1 月度運営委員会 1 月 31 日 (日) 午後 1 時 30 分～

情報交換会 2 月 13 日 (土) 午後 2 時～4 時 30 分

事務局からのお知らせ

★83 運動、iS 運動などを各地域で実施されている方は、ぜひご連絡下さい。ニュースレター等で紹介いたします。

★おやじ日本では、引き続き、正会員・登録会員・賛助会員を募集中です。

また、個人、企業・団体の皆様からの支援を幅広くお願いしております。賛助金は、個人 1 口千円、企業・団体については 1 口 1 万円から何口でも申し受けます。申込みは下記事務局へ、FAX、郵便またはメールにてご連絡下さい。

☆会員の皆さまへ

過日ご案内致しましたように、おやじ日本では正会員用、登録会員用(賛助会員も含む)のメーリングリストを下記の通り  
作成致しました。おやじ日本主催のフォーラムや大会のご案内などをさせていただき予定です。

正会員用メーリングリスト …… oyaji\_nippon@yahoogroups.jp

登録会員用メールマガジン … oyajinippon-touroku@yahoogroups.jp

なお、登録/削除のご希望、アドレス変更等を随時受付けております。その際は、次の事務所アドレスまで、メールにて  
お知らせ下さい。 おやじ日本事務所アドレス oyaji\_nippon@yahoo.co.jp

【発行】 特定非営利活動法人おやじ日本

住所 〒150-0041 渋谷区神南1丁目19番8号 渋谷区立勤労福祉会館2階

電話&ファクス 03-3462-7113

ホームページ <http://oyaji-nippon.org/>

会員用ブログ <http://blog.goo.ne.jp/oyaji-deban>

事務局担当理事 小山 洋子 desk@oyaji-nippon.org

編集担当 丸山容子 阿部桃子 石川礼子(順不同)

編集アドバイザー 寺田 真理子

※ ここに記載の内容は全て無断転載を禁じます

